太田市議会議員
大川陽一議会通信
第3号

議会だより

ホームページもご覧下さい
http://www.okawayoichi.net
発行所　大川よういち後援会
太田市本町47-15　Tel.22-2966
FAX　60-4047

三月議会で初の総括質疑

総合太田病院の新築移転と跡地利用について

十二月議会での一般質問に続いて総合太田病院、新築移転問題について質問いたしました。市民の期待に応えられるような病院になって欲しいと思います。最先端技術を備え、厚生施設も充実させ、医師や看護師の希望に応えられるような、そして、医師不足の解消のためにも期待しております。跡地は市街地の貴重な空間であり、有効活用が望まれます。

質問　平成二十年度当初予算案は、一般会計が七〇九億円に事業認定を受けの積極的予算となっております。

健康福祉部長答弁　今後のスケジュールは平成二十年度に事業認定を受け、土地の取得を完了させ、二十一年度には都市計画の見直し作業により、市街化区域へ編入となり、開発許可関係の状況を見ながら造成に入る予定です。

質問　さて、全国的に医師不足が深刻化する中、本市においても救急医療体制や、総合太田病院の診療科目の減少など、市民の不安は増大しております。まずは私たち市民にとって、安心で魅力的な医療体制を構築することが急務であると考えます。新総合太田病院には、新しい医療環境をはじめ、三次救急医療施設の併設や最先端技術を備えた病院になることが望まれます。

市長答弁　市街地の中心部に空洞化があってはいけません。現在、群馬大学と相談し、太田市並びに地域産業界のものづくり技術を基盤として、その高度化及び新技術開発を行うため、新産業創生行動生産技術研究センターという施設について、計画の策定をしています。

質問　平成二十二年度に着工となると二年後には準備態勢に入るわけですから、跡地の活用についても議論を始めなければなりません。周辺住民にとっても大きな関心事です。市街地の貴重な空間であり、有効活用が望まれます。

新しい産業を構築するための研究機関、新たな企業誘致のためにも必要な施設ですので、産業界と一緒になって作り上げていきたいと思っています。

医師の七割が「地方勤務ＯＫ」

待遇・施設など条件次第

医師専門の人材紹介業（東京）が同社に登録しているアンケートで七〇％は条件さえ合えば地方勤務をいとわないと回答していたことが分かった。有効回答は二千百人〔上毛新聞5/6朝刊掲載・民間企業調べ〕

地方勤務の条件について「待遇・施設・仕事が魅力的なら〇K」が五十二％で受け入れ側の体制作りが医師確保の決め手と言えそうだ。仕事の魅力として「専門医を取得したい」が四十二％、「症例を積みたい」が四〇％でスキルアップを望むが八割を超える。待遇面では年収が「一定額以上ならよい」が五十四％だった。勤務医離れの要因の一つである忙しさについて「今より余裕がほしい」が五十一％あった一方で、「同程度であればよい」が三〇％、「目的や報酬が見合えば忙しくても構わない」が十九％あった。同社社長は「医師が自由に転職できるようになっており、希望に応えられない病院は選別される」と話している。

予算委員会の委員として質問

一、一％事業について
申込時の書類の煩雑さが申し込みの減少につながってはいないか？成功事例や事業効などPRしたらどうか？

二、駐輪場整備の促進は？
太田駅、韮川駅に続き計画があればお伺いします
平成二十二年に治良門橋駅、木崎駅を順次整備する予定です

三、救急六病院の補助金について
救急患者受入れ数で補助金を決めています

四、在宅老人福祉推進事業や特別養護老人ホーム、老人保健施設の現況について
特老については市内十か所、六一〇名で現在満床、待機されているお年寄りが延べ千二百名（実質六〇〇名）位おります。

五、特老及び老健の増床予定については
特老で八〇床増床予定、老健で一五五床予定

予算及び主な施策

1、平成20年度予算
　一般会計　70,975,000千円（1.5％増）
　特別会計　34,422,506千円（23.2％減）
　水道事業会計、下水道事業会計など
　総合計　120,420,498千円
2、第3子以降子育て支援事業
　①妊婦健康診査費助成→最大14回分助成
　②出産祝金の支給→10万円を支給
　③保育園・幼稚園の保育料→全額助成
　④小・中学校就学助成→毎年六万円の金券
　⑤医療費助成→自己負担分を中3まで助成
3、太田市都市計画マスタープランの完成
4、次世代エネルギーパーク構想
（地球にやさしい新エネルギーを太田から）
　場所→全国都市緑化フェア太田会場東側
　（ピクニックの丘）
5、新市民会館の基本設計
　5階建て、クーポラ（ドーム）
　1,500名収容の大ホール、261席のロフト（小ホール）、会議室兼練習室、展示室など

編集後記

二月十五日谷津龍太郎氏（環境省大臣官房審議官・太田小・西中・太高・東北大卒、）を講師にお迎えし、議場で環境問題についての講演会を実施しました。

次に三月二十八日群馬県庁に行きました。健康福祉部に到着と同時に「大川市議さんですね！」と県職員から声をかけられ驚きました。なぜ私を知ってるの？アポなしで部長に面会です。さらに翌日、林副市長から「昨日県庁へ行ったでしょう？」と、さらにびっくりです。小出省司群馬県健康福祉部長とお会いし、総合太田病院をはじめ太田地区の医療全般についての意見交換と十分な支援をお願いしました。四月から病院副管理者の重職に就かれており、太高の先輩です。又、柿沼伸司群馬県産業経済部長は太高の同級生です。太田市民の安全・安心・幸せのため頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。